

悪性リンパ腫のすべて

内容目次

第1部 カラーアトラス

- 1. 悪性リンパ腫の病理組織像

第2部 総論

第1章 リンパ腫の生物学

- 1. リンパ球の表面マーカー分子とその機能
- 2. リンパ組織の形態と機能
- 3. リンパ腫理解のためのリンパ球分化
- 4. リンパ球の遺伝子再構成とsomatic hypermutation

第2章 悪性リンパ腫の疫学

- 1. 悪性リンパ腫の疫学

第3章 リンパ腫の発病機序

- 1. シグナル伝達機構と遺伝子変異
- 2. 染色体転座
- 3. 転写因子
- 4. 細胞周期
- 5. アポトーシス
- 6. EBウイルス
- 7. HTLV-I
- 8. HHV-6
- 9. ヒトヘルペスウイルス 8 (HHV-8) と発がん
- 10. C型肝炎ウイルス
- 11. SV40
- 12. *Helicobacter pylori*
- 13. 遺伝子多型, 環境的要因
- 14. 原発性免疫不全症
- 15. 移植後リンパ増殖性疾患
- 16. メトトレキサート (MTX)
- 17. Hodgkinリンパ腫
- 18. リンパ腫進展の分子機序

第4章 病理分類

- 1. 悪性リンパ腫分類の歴史の変遷とその背景
- 2. WHO分類と今後の方向
- 3. Hodgkinリンパ腫の分類
- 4. びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫の細分類をどうするか
- 5. 末梢性 T 細胞性リンパ腫の細分類をどうするか
- 6. 皮膚リンパ腫の病理分類

第5章 病態

- 1. Reed-Sternberg細胞の性状と細胞起源
- 2. MALTリンパ腫とは
- 3. 節性辺縁帯 B 細胞性リンパ腫とは
- 4. リンパ芽球性リンパ腫の多様性
- 5. 樹状細胞の腫瘍
- 6. 節性リンパ腫と節外性リンパ腫の違い
- 7. サイトカインと症状
- 8. 接着分子と転移
- 9. DNAチップによるリンパ腫解析
- 10. 高齢者リンパ腫の特徴
- 11. 小児リンパ腫の特徴

第6章 診断

- 1. リンパ節腫脹の診断の進め方
- 2. 悪性リンパ腫と鑑別を要する疾患と鑑別診断のポイント
- 3. 組織生検の留意点と検査項目
- 4. 悪性リンパ腫のCTガイド下生検
- 5. 病理診断
- 6. 表面マーカー
- 7. 染色体
- 8. 遺伝子
- 9. 画像診断

第7章 予後の予測

- 1. 病期分類
- 2. 国際予後指標
- 3. Hodgkinリンパ腫の予後因子
- 4. リンパ腫細胞の性状からみた予後の予測

第8章 治療

- 1. 病名告知とインフォームドコンセント
- 2. 放射線療法
- 3. 化学療法
 - 1) 化学療法薬と副作用
 - 2) 代表的な多剤併用療法
 - 3) CHOPとbiweekly CHOPの比較
 - 4) 悪性リンパ腫に対するサルベージ療法と造血幹細胞移植
 - 5) 薬剤耐性
- 4. 免疫療法
 - 1) 抗体療法
 - 2) Rituximabによる抗腫瘍作用の機序
 - 3) Rituximabによる有害反応と輸注時の注意点
 - 4) イディオタイプによるワクチン療法
 - 5) 樹状細胞を用いた免疫療法
- 5. 造血幹細胞移植
 - 1) 自家移植
 - 2) 悪性リンパ腫の同種移植
 - 3) ミニ移植
 - 4) GVHDと移植片対腫瘍効果
- 6. 分子標的療法
- 7. 悪性リンパ腫に対する遺伝子治療
- 8. メンタルケア
- 9. 支持療法
 - 1) 感染症対策
 - 2) 出血対策
- 10. 治療効果の判定とフォローアップ

第9章 合併症

- 1. 中枢神経浸潤
- 2. 上大静脈症候群・気管閉塞
- 3. 水腎症, 閉塞性黄疸
- 4. 消化管穿孔
- 5. 高カルシウム血症
- 6. 血球貪食症候群

7. 腫瘍溶解症候群

第10章 看護

- 1. 化学療法の看護
- 2. 造血幹細胞移植の看護

第11章 悪性リンパ腫研究

- 1. 基礎研究の動向
- 2. 臨床研究の動向

第3部 各論

第1章 個々の悪性リンパ腫の診断と治療

- 1. Hodgkinリンパ腫
- 2. 濾胞性リンパ腫
- 3. 小リンパ球性リンパ腫
- 4. リンパ形質細胞性リンパ腫
- 5. MALTリンパ腫
- 6. マントル細胞リンパ腫
- 7. びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫
- 8. 血管内大細胞型 B 細胞リンパ腫
- 9. Burkittリンパ腫
- 10. HIV関連リンパ腫
- 11. 未分化大細胞型リンパ腫
- 12. 末梢 T 細胞性リンパ腫
- 13. 血管免疫芽球性 T 細胞リンパ腫
- 14. リンパ芽球性リンパ腫
- 15. 成人 T 細胞白血病・リンパ腫
- 16. 芽球型 “NK” 細胞リンパ腫

第2章 臓器別リンパ腫の特徴

- 1. 脳のリンパ腫
- 2. 眼付属器のリンパ腫
- 3. 鼻腔・副鼻腔のリンパ腫
- 4. Waldeyer輪のリンパ腫
- 5. 唾液腺のリンパ腫
- 6. 甲状腺のリンパ腫
- 7. 乳腺リンパ腫
- 8. 縦隔大細胞型 B 細胞リンパ腫
- 9. 肺のリンパ腫
- 10. 臍胸関連リンパ腫
- 11. Primary effusion lymphoma
- 12. 肝脾 T 細胞リンパ腫の臨床病理的特徴
- 13. Splenic lymphoma with villous lymphocytes (SLVL) と脾辺縁帯リンパ腫
- 14. 胃悪性リンパ腫
- 15. 腸のリンパ腫
- 16. 副腎のリンパ腫
- 17. 精巣のリンパ腫
- 18. 子宮・卵巣のリンパ腫
- 19. 骨のリンパ腫
- 20. 皮膚 B 細胞リンパ腫
- 21. 菌状息肉症/Sézary症候群
- 22. 皮下脂肪織炎様 T 細胞リンパ腫
- 23. 皮膚CD30陽性 T 細胞リンパ増殖性疾患

月刊「血液・腫瘍科」編集委員会・編 / 123名分担執筆
B5判 742頁 / 図395 / 表221 定価26,250円(税込み)・配送料弊社負担